

ホタテガイ採苗速報

成熟は全湾で順調に進んでいます

平成26年1月18日～21日に湾内8地点で養殖2年貝の成熟度調査を、1月20日に東湾3地点で地まき貝の成熟度調査を行ったので、その結果をお知らせします。

1 ホタテガイ成熟度調査結果

養殖2年貝の生殖巣指数は、西湾平均で16.8、東湾平均では19.5、全湾平均で18.1と、平年(それぞれ16.1、21.3、18.5)とほぼ同じ状況となっています(図1～3)。各地の測定結果は表1のとおりです。

地まき貝の生殖巣指数は16.0と、東湾平均の平年(14.7)とほぼ同じ状況となっています(図4)。各地の測定結果は表2のとおりです。

表1 垂下養殖2年貝の測定結果(調査基準日 1月20日)

調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量(g)	軟体部指数	生殖巣重量(g)	生殖巣指数
蓬田村	1月20日	10.0	102.5	41.8	40.7	6.6 15.2 (13.9)
青森市奥内	1月21日	10.1	106.1	39.6	37.3	8.1 20.5 (16.5)
久栗坂実験漁場	1月20日	10.8	131.7	56.2	42.6	9.8 17.5 (19.2)
平内町浦田	1月18日	10.1	102.0	42.3	41.4	5.8 13.8 (14.8)
西湾平均		10.3	110.6	45.0	40.5	7.6 16.8 (16.1)
野辺地町	1月19日	9.8	99.6	43.3	43.5	9.2 21.3 (23.5)
むつ市	1月20日	8.3	73.0	32.4	44.4	6.5 20.5 (19.9)
川内町	1月20日	8.8	69.4	28.7	41.4	4.7 16.1 (19.7)
川内実験漁場	1月20日	10.3	111.7	49.2	44.0	9.9 20.1 (22.3)
東湾平均		9.3	88.4	38.4	43.3	7.6 19.5 (21.3)
全湾平均		9.8	99.5	41.7	41.9	7.6 18.1 (18.5)

(): H5-H25の平年値

表2 地まき貝の測定結果(調査基準日 1月20日)

調査地点	調査日	殻長 (cm)	全重量 (g)	軟体部重量(g)	軟体部指数	生殖巣重量(g)	生殖巣指数
野辺地町	1月20日	11.2	175.0	75.5	43.1	12.8	17.0 (13.9)
むつ市	1月20日	10.3	110.4	47.6	43.2	7.0	14.7 (15.2)
川内町	1月20日	11.3	153.2	60.4	39.5	10.4	17.2 (14.8)
東湾平均		10.8	131.8	54.0	41.4	8.7	16.0 (14.7)

(): H5-H25の平年値

※野辺地町の測定値と生殖巣指数の平年値: 参考値

2 海況

各ブイの1月15日～21日の平均水温は表3のとおりです。平年と比較すると、平館ブイの15m層でやや低め、青森ブイの15m層でかなり低め、東湾ブイの15m層で平年並みとなっています。

表3 各ブイの1週間(1/15～1/21)の日平均水温

観測地点	水温(°C)	観測地点	水温(°C)
平館ブイ	8.9～9.1	東湾ブイ	5.9～6.0
青森ブイ	6.3～6.6	浜奥内ブイ	3.3～4.3

3 今後の見込み

成熟は全湾で順調に進んでいます。東湾では親貝が平年より小型で生殖巣も小さいため、親貝1枚当りの産卵数は平年より少ない可能性があります。成熟状況、産卵時期及び採苗器投入時期については、今後の情報を参考にしてください。

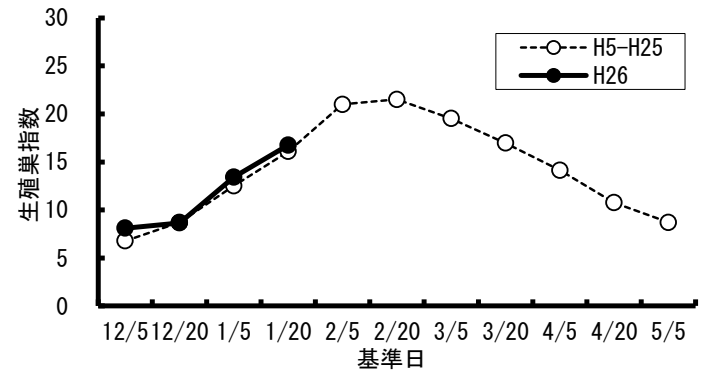


図1 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(西湾平均)

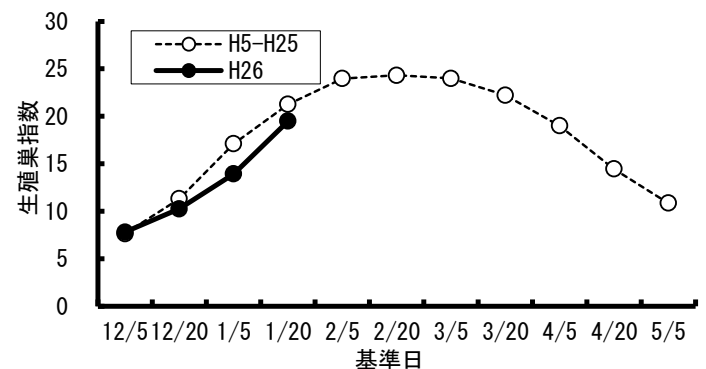


図2 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

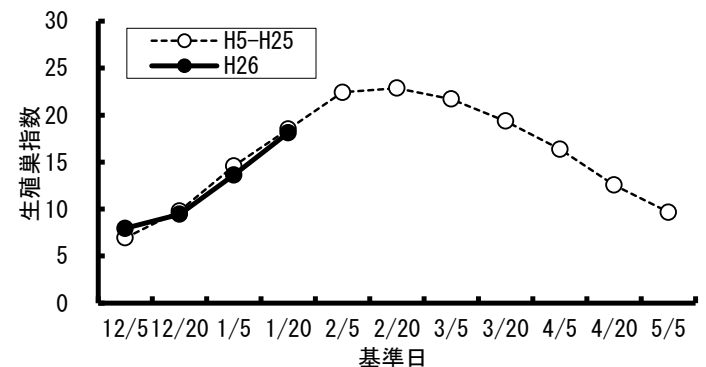


図3 養殖2年貝の生殖巣指数の推移(全湾平均)

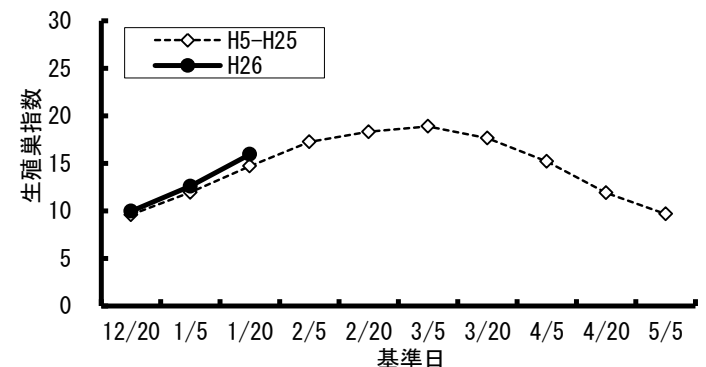


図4 地まき貝の生殖巣指数の推移(東湾平均)

